

は ま な す

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672
年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

9月聖句

『 7の70倍までも赦しなさい。』

(新約聖書マタイによる福音書 18章 22節)

讃美歌：神様に感謝

<巻頭言> 幼児期から育てたい非認知能力 = IQ以上に大切な能力 園長 小山哲夫

「非認知能力」は近年、幼児期から育成することで、学歴や仕事など将来の成功に結び付きやすいということが世界的に注目されています。この非認知能力には、次のようなものが含まれています。(ベネッセ教育総合研究所：特集記事引用)

◎目標を達成するための「忍耐力」「自己抑制」「目標への情熱」

◎他者と協力するための「社会性」「敬意」「思いやり」

◎情動を抑制するための「自尊心」「楽観性」「自信」

これらの力はIQ(知能指数)では測れないEQ(生きる力)の大切さを示しています。つまり、非認知能力は学力以上に、生涯にわたって自分を成長させたり、豊かな人間関係を築いて、人生のあらゆる営みの支えとなる力です。

幼少期(小学校入学前)のEQが子どもの生涯を左右するという研究結果も多くありま

す。さらに、「非認知能力」は「雪だるま式」に大きくなっていくという研究成果もあり、できるだけ早期に始めるのが良いと言われています。例えば、幼児期にがんばる力やあきらめない心が十分に伸びている子どもは、小学生になって勉強が難しいと感じてもコツコツと根気強く学び続け、そして勉強がわかるようになった喜びが自信につながり、「もっとがんばろう」という気持ちが育ち、非認知能力はさらに向上していきます。小学生になってから非認知能力を育てようとした場合に比べて、認知能力・非認知能力ともに効果的に伸びていきます。



次に、非認知能力は「遊び」の中でこそ育ちやすいことが指摘されています。子どもが主体的に遊ぶ時には、「もっと上手になりたい」「こんな工夫をしてみよう」「あの人に協力してもらとうまくいきそうだ」等といったアイデアが次々に浮かびます。このような主体的な遊びこそが、非認知能力を飛躍的に高めます。しかし、非認知能力は、ゲームなどで遊んでいては伸びません。特別な環境や活動は必要ありませんが、保護者・保育者等の支援が不可欠です。日常の遊びや生活の中で十分に伸ばすことができるのですが、「非認知能力」を育てるために心がけなければならないポイントがあります。

◎子どもが興味をもったことに取り組みせる

◎豊かな環境を準備する

◎文字や数の力は遊びながら育てる

教室におとなしく座らせて興味のない勉強を強いても、我慢強さや根気強さはあまり育ちません。例えば、子どもがコマ回しに興味がある場合、「もっと上手になりたい」という気持ちをもって一生懸命に練習するから、我慢強さや根気強さが育ちます。周囲の大人は「もっと上手になれるようにがんばってごらん」と目標を高く持つように促したり、途中であきらめそうになった時に「練習すれば、きっとできるようになるよ」と、根気強く続けられるように励ましたりするサポートが大切になります。

結果を評価するのではなく、その過程を認めて評価することが大切です。結果を求められすぎると、ごまかして結果を見せたりするようになります。

最近のアメリカの研究で、子どもの認知能力が1日15分間×5週間で違いが出たという報告があります。

この実験の対象となったのは、3~5歳の71人の子ども達で、2つのグループに分けた観察結果です。

・グループA(39人)：想像力をフルに活用した遊びを行った

・グループB(32人)：歌を歌う、ボール投げをするなど、よくある遊びを行った

いずれも、実験者が先導しながら、1日15分間ずつのセッションを5週間続け、その後、全員の子どもの認知能力のテストをすると、グループAの方が、グループBの子よりも、ワーキングメモリー(短い時間に心の中で情報を保持し、同時に処理していく会話や読み書き・計算などを支える能力)が高い伸びを示し、想像力を働かせた遊びが子どもの認知能力を伸ばす働きがあると考えられます。

ドイツの研究結果でも、「型にはまらない遊び方」をしてきた子の方が、将来、大物になりやすいという報告があります。「想像力を育て、遊びを型にはめないこと」が、子どもの将来を切り開きます。



< 9月の行事予定 >

1日(土) 父母参観日・PTA親子料理交流会	16日(日) PTA親子凧揚げ交流会
3日(月) 9/1代休 はこぶねハウス朝から開所	17日(月) 休日 敬老の日
4日(火) 幼児体操教室③ トレセン	18日(火) 1年生同窓会 15:00~
6日(木) 秋の遠足(園児のみ)	19日(水) PTA人形劇鑑賞 10:30~
8日(土) 土曜休園	21日(金) 9月お誕生会 米粉・イモ団子
10日(月) 休園(教師園内研修) はこぶね朝から開所	22日(土) 土曜休園
11日(火) 芋掘り・クラス交流保育	24日(月) 振替休日
13日(木) 子育てを語る会(非認知能力を育てる)	25日(火) 収穫感謝週間(~9/28)
14日(金) 避難訓練・通報・消火訓練(教師)	28日(金) 収穫感謝昼食 クラス交流保育 月末統計
15日(土) 土曜休園	29日(土) 土曜休園

<お知らせ>

1、秋の遠足(園児のみ)について 詳細は別紙でお知らせしました。

2、保護者参観日について 9月1日(土)

園児の幼稚園での様子・クラス活動の参観していただきます。できるだけお母さんだけでなく、ご家族の方々も参加いただき、お子さんの成長をご確認いただきたいと思います。

- ~ 9:00 親子で登園して下さい。
- 9:15 ~ 9:30 園児:お方付け、父母:園長の話(最近の子育てのポイント)
- 9:30 ~ 10:15 クラス活動・親子降園

☆10:30 ~ 12:00 PTA親子料理交流会です。

※ 代休 9月3日(月)は、はこぶねハウスは朝から開所しています。ご利用ください。

3、9月お誕生会 9月21日(金) 米粉と畑のじゃがいものお団子

9月は米粉と幼稚園の畑で収穫したジャガイモを使って、お団子を作って食べます。少な目のお弁当を持たせて下さい。アレルギー他がある場合は担任に連絡して下さい。



4、PTA親子凧揚げ交流会について

9月16日(日)、簡単な連ダコ(今年も簡単です!)を作ってモーモーお城で凧揚げを楽しみます。どうぞ、多数ご参加下さい。

5、秋の収穫感謝について

秋の収穫感謝週間として、9月25日~9月28日の間に、秋の畑収穫状況に合わせて様々な観察活動・調理活動を行います。詳しくは週案でお知らせしますので、ご確認ください。なお、28日に予定している収穫感謝昼食については後日お知らせいたします。



6、鱒の採卵 現在、漁業組合と調整中です。

今年も、沙留漁業組合のご協力により、例年継続してきた鱒の採卵体験を、月末までにできるようにお願いしています。詳しい日程他が決まりましたらお知らせします。

7、1年生同窓会について 9月18日(火) 午後3時~4時

3月に卒園した新1年生の同窓会です。卒園児には葉書で案内します。

8、PTA人形劇鑑賞 9月19日(水) 10:30~11:30 幼稚園

演題 「ぶんぶく茶釜」「南京玉すだれ」

鑑賞をご希望の方は、園児と一緒に鑑賞ください。

9、実習生紹介 よろしくお願ひします。

9/25~10/19 加賀谷瑠美さん

以上

